健康の秘訣は、毎週土曜日の

「だれでも広場」や

とおっしゃっています。

優しい家族に囲まれながら生活できる、今が一番幸せ

ること、と話しておられます。

「コスモス(サロン)」で仲間と話をしたり、食事をしたりす

林 中野自治会 まさ江さん(86 社会福祉

題字・インタビュー共

協議会

健康の秘訣はコミュニケーション

地域福祉活動計画』

子育ても一段落し、やっとこれ 最愛のご主人を五十歳の若さで

亡くされました。

れていたまさ江さんを見かねて、

農業を継ぐ決心をして帰

その頃、会社勤務をしておられた長男ご夫婦は、途方に暮

てこられたとのこと。

その時は、本当にうれしかった。

からと思ったのもつかの間、

<u>V</u>

派に育て上げられました。

生された、まさ江さん。

和五

中野のこの地で五人きょうだいの長女として誕

御三家の当主に見込まれ、長男の繁行さんと結婚されました。

岐阜の美濃から、農業を営むため滋賀県に移住してきた林

農業を営む傍らで病気の舅を看護し、お子さんをお二人共、

『第 3 次速野学区 またぐという関係を心がけています。

も、負担になるようでは意味がない。 まずは、現在進行中の事業を 決して無理はしない。良い活動でい 絶やさない一 続けていく信念

た。始めたことは「絶やさない」と 細く、長く続けていくこと。 いう信念が大切だと思います。 「おすそわけ」事業も4年目を迎え 詩部 いについてお聞きしました。 『第3次速野学区地域福祉活動計画』について、地域を思う熱い思 平成29年6月29日 (木) 速野会館において、 午前10時から約2 福祉協力員連絡会館内研修で、新道信彦地域福祉推進員より

時間、

かない。 がり」 がる」 こと

持って地域と関わっていくものだと考えてい く、自分も担い手の一員なんだ、という思いを ージ。しかし、本来の地域福祉の関わりとは 傍で見ている、外側から見ている、というイメ 「繋がり」というのは客観的な表現だと感じる 「繋がる」という、自らが主体的に関わってい

違うんだという自覚を持って接する、ということ、 教居の上 | のお付き 地域で役を担う、ということはこれまでの付き合いとは 入り込み過ぎないこと。 合い

守山市北部地区地域包括支援センタ-077-585-3953

相手さんが招き入れてくれて、それで初めてその敷居を

077-516-4160

五・五交流で学んだ工夫や思いやり

わたしは、五・五交流で、工夫することや小さ 五 年 穴 見 梨り 湖 ^こ

ちになりました。

りしました。五才児さんと出合う当日、楽しんで り、たたくハンマーを、やわらかいもので作った はしをけがをしないようにガムテープをまいた きのアレンジばんを作りました。ペットボトルの い子たちへの思いやりある関わりについて学び もらえるかなと不安でいっぱいでした。 ました。遊び道具を作る時に、どんな遊びを考え たら楽しんでもらえるかを考えました。 わたしは「いろいろたたき」というもぐらたた

キドキしながら少しずつ話しながら付けてあげ さんも、きっとドキドキしているんだなと思って ました。学校たんけんのときには、音楽室で、 いました。名札を付けてあげる時に、おたがいド わたしは出会う時にドキドキしていて、五才児 「学校に行ったらこんな楽器できれいな曲が

きけるんだよ。」 と言ってあげました。



でいっぱい会話をしました。

その時わたしは、とてもうれしい気持 すると五才児さんが、 「早くやりたい!」 と言ってくれました。

で話せてよかったなと思いました。これ たこんどの会」では、体育館に入る時ま が思いやりなんだなと感じました。「ま た方が、会話しやすかったし、同じ目線 りするときには、やさしくゆっくり話し と思いました。五才児さんと会話をした 楽しんでもらえる本を選んでよかった た。ときには、笑ってくれたりしたので、 ように、ゆっくりていねいに読みまし は、五才児さんが見やすくてききやすい よかったと思いました。 も時間をかけて工夫したかいがあって うかというまでやってくれました。とて とても笑顔になりながら、もう交代しよ たたき」にまっ先に行ってくれました。 また、わたしが本を読んであげる時に 教室遊びでは、不安だった「いろいろ

> いね。」 「ありがとう。また会いた

ってくれました。 とわたしがいうと笑顔にな

るときは目線の高さを合わせ は、自分より小さい子がたく て、ゆっくりやさしく話すこ この経験をいかして、しゃべ さんいると思います。なので、 からだと思いました。身近に り小さい子に、やさしくした もって会話をしたり、自分よ ました。それは、思いやりを なくなるまで手をふってくれ ペアの子が帰る時に、見え











とを心がけたいです。

谏野小学校 077-585-1014 速野の福祉 第72号 平成29年9月28日

~ このページでは各地区の福祉協力員が、それぞれの自治会での取り組みを紹介します ~

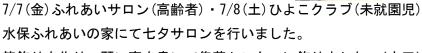
水保

▶水保では福祉に関わるメンバーが毎週 1 回サロンを開催しています



7/30(日)健康講座 水保ふれあいの家にて 普段は畑仕事に忙しい 94 歳女性、 「前回の講座が役に立ったので

参加しました」



笹飾りを作り、願い事を書いて集落センターに飾りました。(市田)



その後は手足体操…まだまだ元気いっぱいです。

いです。 スタッフ手作りの白玉団子でお腹も気持 ちも大満足。

鮎の甘露煮、守山メロンの差入れもあり、 本当に楽しいひとときとなりました。 (今井よ)

6/27 (火) 今浜お楽しみサロン

80歳以上の方をお招きし、楽しく会食のあと、 バンド「おきばりやすフレンズ」の演奏で ♪~お富さん♪~青い山脈など 慄か」い歌を執唱しました





7/23(日)13時~大曲すこやかミニサロン

大曲自治会館にて

認知症予防レクリエーションとスタッフが 前日から 44 個を手作りしたスワンの シュークリームとゼリーをみんなで いただきました。

大曲ではミニサロンのおやつはスタッフ が毎回手作りしています。(山本ま) ようこそ

速野幼稚園:🛭 077-585-1175 ひなぎくこども園:🗗 077-585-1177

速野の福祉 第72号 平成29年9月28日

速野情報箱



子ども学習会 食事会





8/22(火)10:00~17:00美崎自治会館にて 美崎自治会の小学生~高校生までを対象に、初めての 試みとして夏休みに学習会と食事会を行いました。 立命館大学からボランティア学生を迎え、 勉強を教えてもらって交流しています。

お昼は手作りカレーをみんなで食べました。

この催しは、子どもたちから大好評で、次回は冬休みの開催を約束しました。

すこやかサロン



7/16(日) 11:00~美崎自治会館にて 65歳以上の方を対象としたすこやかサ ロンに、馬鹿々亭豚馬(ばかばかていと んま)さんをお招きし、「茶漬け間男」と

みんなで食事をした後、帰りにおすそわ けの品物を持って帰って頂きました。

いう演目で落語を楽しみました。



